

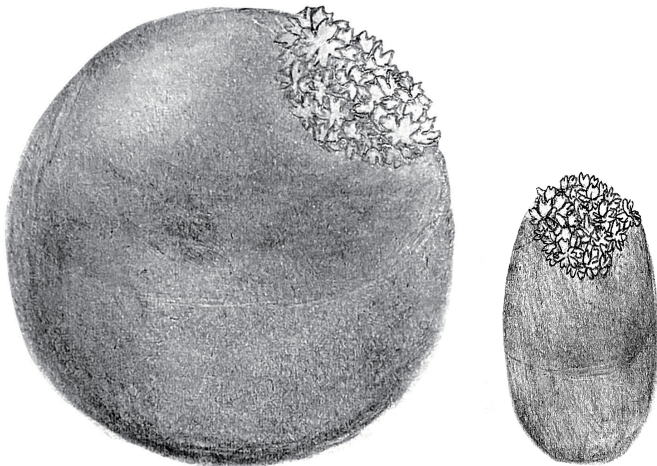
作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

☒ 台座置き

☐ 壁付

※台座置き作品は台座のサイズも分かるように記入すること
※台座のサイズは幅 600 × 奥行 400 × 高さ 1000mm 以内

作品 および 設置イメージ・説明・制作方法



「ひかりの座」
作品サイズ
幅600mm×奥行き250mm×高さ600mm
素材
小松石、ガラス

本作品は、丸く成形し、磨いた小松石の上部に透明なガラスで表現した桜の花卉を合わせた彫刻です。春になると目黒川沿いに現れる美しい景色をモチーフとし、制作しています。小松石とガラスで制作することによって、自然の静けさと生命の輝きを同時に表現します。

小松石は加熱することでガラス質となり、溶けたガラスと自然に融合します。その特性を活かし、異素材でありながらも、一体感のある造形を生みだします。ガラスの部分は光を柔らかく透過し、時間帯によって表情を変えるため、マンションのエントランス空間に穏やかな変化を与えるのではないかと考えています。

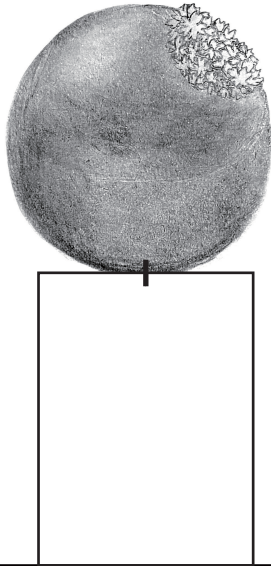
安全のため、石とガラスの角はすべて丸くします。全体的に丸みを帯びた形状にし、思わず触れたくなるような仕上がりになります。日々の出入りの中で、自然と心が落ち着き、四季や地域性を感じることをの作品を目指します。



参考作品 （2025年6月制作）



台座サイズ 幅400×奥行き400×高さ1000mm
アンカー・鉄丸鋼などで台座に固定



作 品 名	ひかりの座		
素 材	小松石、ガラス	想定重量	90 kg
作品サイズ	横幅 600 × 奥行き 250 × 高さ 600	(単位：mm)	
作品コンセプト			
マンションのエントランス部分は、人が行き交い、日々が始まり、そして終わる場所です。そんな場所を、「光の集まる場所」にしたいという思いから、この作品を制作しました。丸く彫られ、磨かれた小松石の上に光を透かすガラスの桜が静かに咲き、時間帯によって違う表情を見せてくれます。光が差し込むたび、桜がふわりと浮かび上がり、石とガラス、それぞれの素材がもつ静けさとやすらぎが、「住まう場所にふさわしい美しさ」として存在し、暮らしの中にさりげなく寄り添えることを目指しました。 この作品が、日常の中でふと目に入るときに、季節のうつろいや、地域の風景を思い出させると同時に、マンションに住まう人々の心にやさしい光を灯すことを願っています。			

過去の制作作品







